



## 平成26年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月22日  
上場取引所 非上場

会社名 株式会社但馬銀行  
 コード番号 — URL <http://www.tajimabank.co.jp>  
 代表者 (役職名)取締役頭取 (氏名) 倉橋 基  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員経理部長 (氏名) 森脇 正司 TEL 0796-24-2111  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月29日 配当支払開始予定日 平成25年12月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 特定取引勘定設置の有無 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	8,316	△1.2	1,165	102.0	716	138.5
25年3月期中間期	8,418	△5.8	577	△43.3	300	△37.4

(注) 包括利益 26年3月期中間期 953百万円 (—%) 25年3月期中間期 △188百万円 (—%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期中間期	8.97	—
25年3月期中間期	3.76	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期中間期	894,025	37,374	4.1
25年3月期	881,388	36,621	4.1

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 37,228百万円 25年3月期 36,483百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
26年3月期	—	2.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,640	20.6	950	52.5	11.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(中間期)

26年3月期中間期	79,875,000 株	25年3月期	79,875,000 株
26年3月期中間期	—— 株	25年3月期	—— 株
26年3月期中間期	79,874,439 株	25年3月期中間期	79,872,217 株

(個別業績の概要)

1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	7,761	△2.8	1,119	111.5	697	148.0
25年3月期中間期	7,985	△7.0	529	△45.0	281	△38.7

	1株当たり中間純利益
	円 銭
26年3月期中間期	8.72
25年3月期中間期	3.52

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	894,894		36,932			4.1
25年3月期	882,300		36,206			4.1

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 36,932 百万円 25年3月期 36,206 百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,550	22.9	920	58.0	11.51

※ 中間監査手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表及び中間財務諸表の中間監査手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 当中間期における重要な子会社の異動	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 中間連結財務諸表	
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	5
(4) 継続企業の前提に関する注記	6
4. 中間財務諸表	
(1) 中間貸借対照表	7
(2) 中間損益計算書	8
(3) 中間株主資本等変動計算書	9

※ 平成26年3月期 第2四半期（中間期）決算説明資料

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、所得から消費という前向きの循環メカニズムが働き始め、緩やかな回復基調となりました。こうしたなか、輸出は円安の効果もあり持ち直しの動きがみられ、生産は緩やかに増加しました。また、公共投資は緊急経済対策の効果により堅調に推移しており、設備投資は非製造業を中心に増加基調となりました。個人消費については、雇用・所得環境の改善がみられるなかで底堅く推移しており、住宅投資は明確に回復の動きがみられました。

金融面をみますと、日本銀行は4月に「量的・質的金融緩和」を導入し、2%の「物価安定の目標」を早期に実現するとの明確な意思表示のもと、金融市場調節の目標を「金利」から「量」に変更し、マネタリーベースを2年間で2倍にすると宣言しました。また、これを実現するため、長期国債などの保有残高を拡大するとともに、買入する長期国債の平均残存期間を延長するなど、これまでとは次元の違う金融緩和を決定しました。

このような環境の下、短期金利は0.1%近傍で低位安定して推移し、長期国債の流通利回りは、0.7%を下回る水準まで低下しました。また、日経平均株価は、景気回復期待の高まりや円安を背景に1万4千円台まで回復し越期しました。

つぎに県内経済をみますと、一部に弱さが残るものの、持ち直しの動きがみられました。輸出はアジア向けを中心に増加基調となりました。生産はケミカルシューズなど一部の業種が弱めに推移したものの、豊岡鞆などに回復の兆しがみられるなど、全体では下げ止まりました。個人消費は一部の耐久消費財が好調に推移するなど持ち直しに向けた動きが拡がりました。また、公共投資が増加した一方で設備投資や住宅投資は弱めの動きとなりました。

以上のような金経済融環境のなかで、当行グループは役職員一致協力して地域に密着した営業活動と経営の効率化に努めました結果、当中間連結会計期間の損益は、経常収益が前年同期比1億2百万円減少して83億16百万円となったものの、経常費用が前年同期比6億91百万円減少して71億50百万円となったことから、経常利益は前年同期比5億88百万円増加して11億65百万円となり、中間純利益は前年同期比4億16百万円増加して7億16百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

預金残高は、安定した取引基盤の拡充と預金の増強に積極的に取り組みました結果、前連結会計年度末比162億7百万円増加して8,334億82百万円となりました。

貸出金残高は、地域の事業者向け貸出や住宅ローンに積極的に取り組みましたが、事業性貸出金が減少しました結果、前連結会計年度末比64億46百万円減少して6,342億86百万円となりました。

有価証券残高は、資産の流動性の向上と資金の安全性・効率性を重視し、国債・地方債を中心とした運用に努めました結果、前連結会計年度末比4億90百万円増加して1,771億98百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、引き続き市場金利が低水準で推移するなか預貸金利鞘の縮小が続くなど収益環境は厳しいものが予想されますが、与信関連費用の減少および営業経費の削減による費用負担の減少が見込めることから、平成25年5月24日に公表いたしました業績予想を修正し、連結経常利益は16億40百万円、連結当期純利益は9億50百万円、銀行単体ベースでの経常利益は15億50百万円、当期純利益は9億20百万円を見込んでおります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当中間期における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	20,832	16,409
コールローン及び買入手形	18,479	42,133
買入金銭債権	621	671
商品有価証券	112	110
有価証券	176,707	177,198
貸出金	640,733	634,286
外国為替	1,310	1,058
その他資産	6,043	5,895
有形固定資産	16,497	16,499
無形固定資産	1,248	1,114
繰延税金資産	1,927	1,709
支払承諾見返	1,320	1,050
貸倒引当金	△ 4,393	△ 4,112
投資損失引当金	△ 55	-
資産の部合計	881,388	894,025
<b>負債の部</b>		
預金	817,275	833,482
借入金	18,007	11,252
外国為替	30	28
その他負債	4,120	7,010
役員賞与引当金	5	5
退職給付引当金	2,359	2,267
役員退職慰労引当金	304	292
睡眠預金払戻損失引当金	59	40
偶発損失引当金	365	301
再評価に係る繰延税金負債	919	919
支払承諾	1,320	1,050
負債の部合計	844,766	856,651
<b>純資産の部</b>		
資本金	5,481	5,481
資本剰余金	1,487	1,487
利益剰余金	26,235	26,752
株主資本合計	33,204	33,721
その他有価証券評価差額金	2,134	2,362
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	1,144	1,144
その他の包括利益累計額合計	3,278	3,507
少数株主持分	138	145
純資産の部合計	36,621	37,374
負債及び純資産の部合計	881,388	894,025

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	8,418	8,316
資金運用収益	6,036	5,760
(うち貸出金利息)	5,197	5,030
(うち有価証券利息配当金)	810	694
役務取引等収益	1,141	1,339
その他業務収益	1,100	842
その他経常収益	139	373
経常費用	7,841	7,150
資金調達費用	431	363
(うち預金利息)	419	358
役務取引等費用	761	761
その他業務費用	409	530
営業経費	5,500	5,339
その他経常費用	739	155
経常利益	577	1,165
特別損失	80	2
固定資産処分損	79	0
減損損失	0	2
税金等調整前中間純利益	496	1,163
法人税、住民税及び事業税	79	345
法人税等調整額	107	92
法人税等合計	187	438
少数株主損益調整前中間純利益	309	725
少数株主利益	8	8
中間純利益	300	716

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	309	725
その他の包括利益	△ 498	228
その他有価証券評価差額金	△ 498	228
繰延ヘッジ損益	0	0
中間包括利益	△ 188	953
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△ 197	945
少数株主に係る中間包括利益	8	8

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	5,481	5,481
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	5,481	5,481
資本剰余金		
当期首残高	1,487	1,487
当中間期変動額		
自己株式の処分	-	0
当中間期変動額合計	-	0
当中間期末残高	1,487	1,487
利益剰余金		
当期首残高	25,953	26,235
当中間期変動額		
剰余金の配当	△ 199	△ 199
中間純利益	300	716
自己株式の処分	△ 0	-
当中間期変動額合計	100	517
当中間期末残高	26,053	26,752
自己株式		
当期首残高	-	-
当中間期変動額		
自己株式の取得	△ 1	△ 0
自己株式の処分	1	0
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	-	-
株主資本合計		
当期首残高	32,922	33,204
当中間期変動額		
剰余金の配当	△ 199	△ 199
中間純利益	300	716
自己株式の取得	△ 1	△ 0
自己株式の処分	1	0
当中間期変動額合計	100	517
当中間期末残高	33,023	33,721
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	929	2,134
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 498	228
当中間期変動額合計	△ 498	228
当中間期末残高	431	2,362

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	0	0
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	0	0
当中間期変動額合計	0	0
当中間期末残高	0	0
土地再評価差額金		
当期首残高	1,203	1,144
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	1,203	1,144
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,133	3,278
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 498	228
当中間期変動額合計	△ 498	228
当中間期末残高	1,634	3,507
少数株主持分		
当期首残高	121	138
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	7	7
当中間期変動額合計	7	7
当中間期末残高	129	145
純資産合計		
当期首残高	35,177	36,621
当中間期変動額		
剰余金の配当	△ 199	△ 199
中間純利益	300	716
自己株式の取得	△ 1	△ 0
自己株式の処分	1	0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 490	235
当中間期変動額合計	△ 389	752
当中間期末残高	34,787	37,374

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。



4. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	20,832	16,409
コールローン	18,479	42,133
買入金銭債権	621	671
商品有価証券	112	110
有価証券	176,782	177,273
貸出金	644,496	638,313
外国為替	1,310	1,058
その他資産	3,028	2,582
その他の資産	3,028	2,582
有形固定資産	16,499	16,486
無形固定資産	1,317	1,179
繰延税金資産	1,948	1,739
支払承諾見返	1,320	1,050
貸倒引当金	△ 4,395	△ 4,114
投資損失引当金	△ 55	-
資産の部合計	882,300	894,894
<b>負債の部</b>		
預金	817,825	833,944
借入金	18,007	11,252
外国為替	30	28
その他負債	4,920	7,880
未払法人税等	455	351
リース債務	1,991	1,856
その他の負債	2,473	5,672
役員賞与引当金	5	5
退職給付引当金	2,336	2,246
役員退職慰労引当金	304	292
睡眠預金払戻損失引当金	59	40
偶発損失引当金	365	301
再評価に係る繰延税金負債	919	919
支払承諾	1,320	1,050
負債の部合計	846,093	857,962
<b>純資産の部</b>		
資本金	5,481	5,481
資本剰余金	1,487	1,487
資本準備金	1,487	1,487
その他資本剰余金	-	0
利益剰余金	25,958	26,456
利益準備金	3,993	3,993
その他利益剰余金	21,965	22,462
別途積立金	21,287	21,537
繰越利益剰余金	678	925
株主資本合計	32,927	33,425
その他有価証券評価差額金	2,134	2,362
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	1,144	1,144
評価・換算差額等合計	3,278	3,507
純資産の部合計	36,206	36,932
負債及び純資産の部合計	882,300	894,894

(2) 中間損益計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間	当中間会計期間
	(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	7,985	7,761
資金運用収益	6,061	5,788
(うち貸出金利息)	5,220	5,056
(うち有価証券利息配当金)	811	695
役務取引等収益	1,142	1,339
その他業務収益	628	244
その他経常収益	153	388
経常費用	7,456	6,642
資金調達費用	431	370
(うち預金利息)	419	358
役務取引等費用	761	761
その他業務費用	0	0
営業経費	5,521	5,354
その他経常費用	741	155
経常利益	529	1,119
特別損失	80	2
税引前中間純利益	448	1,117
法人税、住民税及び事業税	62	337
法人税等調整額	105	82
法人税等合計	167	419
中間純利益	281	697

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間	当中間会計期間
	(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	5,481	5,481
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	5,481	5,481
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	1,487	1,487
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	1,487	1,487
その他資本剰余金		
当期首残高	-	-
当中間期変動額		
自己株式の処分	-	0
当中間期変動額合計	-	0
当中間期末残高	-	0
資本剰余金合計		
当期首残高	1,487	1,487
当中間期変動額		
自己株式の処分	-	0
当中間期変動額合計	-	0
当中間期末残高	1,487	1,487
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	3,993	3,993
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	3,993	3,993
その他利益剰余金		
別途積立金		
当期首残高	21,137	21,287
当中間期変動額		
別途積立金の積立	150	250
当中間期変動額合計	150	250
当中間期末残高	21,287	21,537
繰越利益剰余金		
当期首残高	587	678
当中間期変動額		
剰余金の配当	△ 199	△ 199
別途積立金の積立	△ 150	△ 250
中間純利益	281	697
自己株式の処分	△ 0	-
当中間期変動額合計	△ 68	247
当中間期末残高	518	925

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
利益剰余金合計		
当期首残高	25,717	25,958
当中間期変動額		
剰余金の配当	△ 199	△ 199
中間純利益	281	697
自己株式の処分	△ 0	-
当中間期変動額合計	81	497
当中間期末残高	25,798	26,456
自己株式		
当期首残高	-	-
当中間期変動額		
自己株式の取得	△ 1	△ 0
自己株式の処分	1	0
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	-	-
株主資本合計		
当期首残高	32,686	32,927
当中間期変動額		
剰余金の配当	△ 199	△ 199
中間純利益	281	697
自己株式の取得	△ 1	△ 0
自己株式の処分	1	0
当中間期変動額合計	81	497
当中間期末残高	32,768	33,425
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	929	2,134
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 498	228
当中間期変動額合計	△ 498	228
当中間期末残高	431	2,362
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	0	0
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	0	0
当中間期変動額合計	0	0
当中間期末残高	0	0
土地再評価差額金		
当期首残高	1,203	1,144
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	1,203	1,144
評価・換算差額等合計		
当期首残高	2,133	3,278
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 498	228
当中間期変動額合計	△ 498	228
当中間期末残高	1,634	3,507

（単位：百万円）

	前中間会計期間	当中間会計期間
	（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）	（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）
純資産合計		
当期首残高	34,819	36,206
当中間期変動額		
剰余金の配当	△ 199	△ 199
中間純利益	281	697
自己株式の取得	△ 1	△ 0
自己株式の処分	1	0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△ 498	228
当中間期変動額合計	△ 417	725
当中間期末残高	34,402	36,932